

議会活動レポート



新型コロナ禍での書面議会報告

7月2日から8月3日まで地区センターや図書館などへ議会報告資料を設置、皆様からのご意見をいただきました。開かれた議会を目指し、毎年開催している「議会ふれあいミーティング『語ら座あ』」の開催が新型コロナウイルス感染症の影響で難しく、書面での報告となりました。

現在も市HP市議会のページ「活動報告」から資料は閲覧できます。ぜひ、令和元年度の市議会の活動内容をご確認ください。



六郷小学校6年生 議会を学ぶ

7月30日、六郷小学校の6年生約70名が議会について勉強するため、市役所を訪れました。「修学旅行で国会議事堂を見学する前に、身近な市議会について教えて欲しい」と学校からの要望により実現。議場や委員会室を見学した他、スライド『市議会って何する所?』を使った説明を受け、多くの質問もいただきました。

児童からは「議場は豪華で広くてスゴイ」「議員さんは私たちの生活を良くするために働いてくれている」等の声が聞かれました。



令和2年議会政策討論会テーマ 『風水害の防災対策について』

菊川市議会の全議員が参加する政策討論会。令和2年は『風水害の防災対策』について情報収集し、意見交換を行っています。議員が3班に分かれ、それぞれ「河川」「土砂災害」「避難」について調査研究、討論し、最終的に市議会全体としての意見をまとめる予定です。



～ 医療・福祉従事者に 感謝の気持ちを ～

新型コロナウイルスと最前線で戦う医療や福祉関係者の皆様に感謝の気持ちを伝えようと、6月定例会初日に、本会議の冒頭で市議会として30秒間の拍手を送りました。

こうした取組みは、新型コロナの感染リスクにさらされながら激務を続ける医療、福祉現場の方々に感謝し、励まそうと、全国各地で行われています。